

北海道白老町における鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

令和4年4月19日
防衛省

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年4月15日（金）、北海道白老町に所在する養鶏場（約50万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、翌日16日（土）、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 16日（土）1040、陸上自衛隊第7師団長（東千歳駐屯地・北海道千歳市）は、北海道知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理。 ○ 同日1500より、陸上自衛隊第73戦車連隊（南恵庭駐屯地・北海道恵庭市）を基幹とする対処部隊が殺処分等に係る支援を開始。 ○ 19日（火）0000、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、<u>北海道知事より陸上自衛隊第7師団長に対して災害派遣撤収要請があり、すべての活動を終了。</u>
活動部隊	<ul style="list-style-type: none"> ○ 陸上自衛隊 第73戦車連隊（南恵庭駐屯地）等
活動態勢	<ul style="list-style-type: none"> ○ 約180名態勢（ローテーションを組み24時間態勢により実施）
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分及び殺処分した鶏の梱包作業

位置関係図



活動の様子

